

2015年10月6日

**日本ユニシス**  
**九州フィナンシャルグループの経営統合の一環として、**  
**肥後銀行、鹿児島銀行から市場系システムを受注**  
**～ 地銀シェア No.1 の Siatol<sup>®</sup>シリーズで、両行の市場系プラットフォームを統合 ～**

日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、社長：黒川 茂、以下 日本ユニシス）は、株式会社肥後銀行（本店：熊本県熊本市、頭取：甲斐 隆博氏、以下 肥後銀行）と株式会社鹿児島銀行（本店：鹿児島県鹿児島市、頭取：上村 基宏 氏、以下 鹿児島銀行）の両行から市場系システムを受注しました。

肥後銀行、鹿児島銀行は昨年11月10日に経営統合基本合意を発表、本年10月1日に九州フィナンシャルグループ（以下 九州 FG）として本格的にスタートしました。両行では経営統合による相乗効果最大化に向け、事務・システムの共通化を検討しており、今般、経営統合の一環として、市場系分野において日本ユニシスの「Siatol シリーズ」<sup>(注1)</sup>の採用を決定しました。

日本ユニシスの「Siatol シリーズ」は、市場系フロント・バック・ミドル機能を総合的に備えており、徹底したSTP<sup>(注2)</sup>化により、九州 FGの市場系業務の効率化や最適化を支援し、市場運用業務の強化を実現します。

市場系システムのプロジェクトは、10月1日に肥後銀行、鹿児島銀行の共同体制として発足し、2016年度中に新システムが稼働開始する予定です。

以 上

**注1：Siatol シリーズ**

金融機関の市場関連部門で必要とされるフロント・バック・ミドル機能を網羅し、資金証券業務全般をカバーする日本ユニシスの市場系システムです。

**注2：STP（Straight Through Processing）**

業務プロセスの視点を重視し、意思決定から発注、決済、受渡しまでの一連の過程を、人手を介さずに全てを電子的に行います。

**■関連リンク**

総合資金証券管理システム『Siatol-NE』 <http://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/siatol/index.html>

※Siatol は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※その他、記載の会社名および商品名は、各社の商標、または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。